

国分寺中学校区

【目指す子ども像】

- 学び合い高め合う子ども
- 主体的に人や社会に関わる子ども
- 心身共に健康で自分を大切にできる子ども

【実践研究課題】

学び合いを深める聴く・伝える・関わる力の育成

各部会の取組

<学習指導部会 学力向上チーム>

【児童生徒の実態】

- ・課題にまじめに取り組める児童生徒が多い一方、進んで課題を見付け、取り組もうとする意欲には個人差がある。
- ・読書量に個人差が大きく、家庭での読書習慣が身に付いていない児童生徒がいる。

【部会のねらい】

- ・「家庭学習協調週間」「家読」の取組を通して、学習習慣や生活習慣の見直し、家庭学習の習慣を身に付けることができる。
- ・自分で課題を設定し、取り組むことを通して、自己肯定感を高め、主体的に学習することができるようにする。

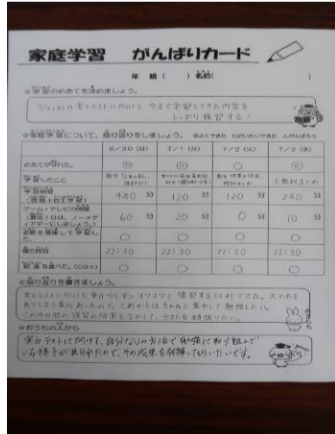
| | | | | |
|----|------------------|--------------------|-------------------|---------------------|
| 視点 | <A> 教育課程の工夫改善 | 教育活動の連続性の確保 | <C> 教職員間の連続・協働 | <D> 家庭・地域との連携・協力 |
|----|------------------|--------------------|-------------------|---------------------|

| | |
|----|--|
| 取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・国分寺中学校の実力テストの期間に合わせて、「家庭学習協調週間」を設定する。 ・「家庭学習協調週間」を小中同時に行うことで、家庭全体で取り組む機会とする。 ・「家読」を実施し、読書活動の活性化を図る。 ・課題を工夫するための参考となるように、各校の自主学習ノートを掲示する。 |
| 成果 | <ul style="list-style-type: none"> ・「家読」の夏休みの実施は時間的な余裕があったので、家庭でもじっくりと取り組めた。また、「取り組み方」①～⑧の選択内容はやりやすかった。 ・中学校の実力テストに合わせて実施した「家庭学習協調週間」では、家庭学習について保護者も関わることで、児童・生徒の学習意欲をより高めることができた。 ・「自学ノート」を紹介することで、自主学習の仕方を確認することができた。 |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・「家読」について、10月実施は難しかったので、来年度は、長期休みに合わせて、夏休み・冬休みの実施がよい。また、国分寺図書館からおすすめの本(10月)があったので、参考にするとよい。 ・「家庭学習協調週間」での保護者への啓発資料「学びあい」には、中学校の「自学ノート」データが間に合わなかったので、「自学ノートコンテスト」の時期を早めるとよい。 ・授業を受けるときに意識させたいことを小中連携で行ったらどうか。中学校入学までに身に付けておきたい重点課題など共有をしていきたい。 |

自学ノートコンテスト



家庭学習がんばりカード



保護者への啓発資料「学びあい」

